

2021年度 一般財団法人パロマ環境技術開発財団 研究助成金応募要項

一般財団法人パロマ環境技術開発財団では、2021年度 研究助成金の応募を下記要領で行います。

記

1. 助成対象分野

ガス燃焼機器とそれに関連する安全技術、加工技術、省エネ技術、環境性技術などの科学技術の学術的研究。

2. 助成対象者

前項に掲げた研究に意欲的に従事する日本在住の研究者で大学若しくは研究機関に所属する者。

3. 助成金額及び件数

1件100万円～500万円程度。総件数15件以内。

4. 研究期間

研究期間は2022年4月から1年間または2年間。

5. 応募方法

- ・研究計画書及び論文の写しのPDFデータを下記の例にならったファイル名にして添付の上、メールにてご応募ください。メールの件名も下記の例にならって記載をしてください。
- ・研究計画書の様式：<https://www.paloma.co.jp/csr/cs/foundation/information.html> ※1
- ・送信先メールアドレス：pa_kanri@paloma.jp

	件名、ファイル名	例) パロマ大学 山川の場合
件名	2021年度研究助成金応募_学校名_研究者名	2021年度研究助成金応募_パロマ大_山川
・研究計画書	2021計画書_学校名_研究者名.pdf	2021計画書_パロマ大_山川.pdf
・論文の写し	2021論文写し_学校名_研究者名.pdf	2021論文写し_パロマ大_山川.pdf

- ・②論文の写し提出は3報以内とし、1つのPDFデータにまとめてください。

6. 応募期間

2021年10月1日 から 2021年12月31日

7. 選考方法

当財団の選考委員の審査を経て、理事会において決定します。

8. 採否の通知

2022年2月中に、応募者宛に採否を通知いたします。

9. 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とします（原則として間接経費は除く）。

10. 研究助成金の交付

2022年5月に贈呈いたします。

(次ページへ)

11. 研究成果等の報告等

- (1) 2023年4月30日までに、研究成果報告書・収支報告書を当財団に提出してください。
研究機関が複数年で研究が継続する場合は、研究経過報告書を当財団へ提出してください。
研究成果報告書・収支報告書様式：
<https://www.paloma.co.jp/csr/cs/foundation/information.html> ※1
- (2) 助成研究の成果については、助成研究成果発表会にてプレゼンテーションをお願いいたします。
また、当財団ホームページに研究成果報告の公表をいたします。
- (3) 当財団による研究成果については、積極的な論文発表や口頭発表をお願いいたします。
- (4) 論文発表等にあたり、当財団からの研究助成を受けた旨をお書き添えください。
- (5) 刊行物に掲載した場合は、その写しを当財団に提出してください。

12. その他

- (1) 研究計画書に記載の個人情報は、助成に関し、募集要項等の送付、選考手続、選考結果の連絡及び公表等に利用することがありますが、他の目的には一切使用しません。
また、個人情報の利用は、利用目的の達成に必要な範囲で行います。
- (2) 研究計画書は採否に関わらず一切返却いたしません。
- (3) 当財団ホームページにおいて、過去に助成を受けた研究の一覧を閲覧することができます。

13. 連絡先

株式会社パロマ管理部内 一般財団法人パロマ環境技術開発財団 事務担当：山川
〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町 6-23
電話番号 (052) 824-5251 E-mail: pa_kanri@paloma.jp

※1 QRコード



以上